

# 今年の国内、訪日施策と旅連との連携

## 小川巨・常務取締役役に聞く

KNTは1月、事業構造改革の一環として、国内、海外、訪日の各旅行分野を統括する「旅行事業本部」を本社に設置した。新設の旅行事業本部の部長として同社の国内旅行事業も指揮し、新たに旅連担当役員となった小川巨・常務取締役に、国内、訪日旅行施策全般と近旅連との連携についての考えを聞いた。聞き手は小林茉莉。

——昨年の国内旅行市場と取り扱いは状況は。前年実績の4%増。震災などの影響も少なく予定通りの取り扱いができ、予想以上の

東電の原発事故によって大きく旅行需要が低下した。その中で、青森アステイネーションキャンペーン（DC）が需要復活の切り口になった。またボランティア需要と復興事業に携わる人の移動や宿泊需要の取り込みも大きなニーズとなった。自粛ムードもあったが、自粛の中止の動きが出てきて、夏前くらいから回復基調になった

九州新幹線の開通で、九州、特に鹿児島を取り扱いが伸び、九州では宿泊券販売が



ラバー・オンライン（JTO）は、近旅連会員の皆さまの協力で2千軒以上の宿泊施設の予約が可能となり、JTOは前年比4%増の売上高となったものの、全社での訪日旅行の売上高は前年の37%減。今も「安くなければ売れない」という状況が続いている。結果、国内旅行部門の売上高は前年比13%減となった。上期は大きく落ち込んだが、7・12月は6%減まで戻すことができた。大阪発のチャーター列車商品が完売するなど、タイムリーにいろいろ

「遠慮法要」については、先契約の取り消しを想定より少なく抑えることができ、売上高45億円ほどの結果を残すことができた

「結果、国内旅行部門の売上高は前年比13%減となった。上期は大きく落ち込んだが、7・12月は6%減まで戻すことができた。大阪発のチャーター列車商品が完売するなど、タイムリーにいろいろ

「訪日関連の成功事例としては、神戸、大阪のマラソンだ。欧米人は日本を敬遠しているので集客は難しかったが、韓国、台湾、香港からの参加者は多かった。そういった意味では、中国、東南アジアからの訪日旅行のあり方の1つを見い出せた1年と言える」

「訪日市場については、欧米と東南アジアを分けて考える必要がある。欧米は例年、桜の時期に来てもらっているが、今年は期待できない。一方で中国・東南アジアからは、すでに春節時期にも数多く来日しており、放射能についての過大な心配は解消されているとみている」

「昨年、韓国、台湾、香港からの参加者は多かった。そういった意味では、中国、東南アジアからの訪日旅行のあり方の1つを見い出せた1年と言える」

「今年、アッパーミドル層をターゲットに現地旅行会社との業務提携を含めて取り組む必要がある。JTOを利した中国最大の航空券発売システム会社「トラベルスカイ」との連携を今年の2月から始めることになっており、販売はさらに広がっていくと考えている」

「円高の進行だけでなく、現地の旅行会社の台頭などにより、価格破壊は依然続いていて、一度落ちた価格をどうやって戻すかは、われわれと旅館・ホテルの皆さまとの今年度の共通課題であると考えて、価格破壊をどう回避していくかを共に考えていきたい。狙っているタイ市場についても、『安くなければ売れない』との考えが現地の旅行会社の常識なので、ここを打破すべく現地法人と一緒に考えていく。インバウンドについては、近旅連のインバウンド委員会に取り組みしていきたい」

「国内旅行部については、宿泊券販売の販促、全社キャンペーンの立案などの中心となる。『重点送客機関』を明確にして傾斜販売などの施策も実施し、すべての会員との広く等しい関係から、より強い関係の構築を目指す。今年度は地域会社が分社したが、近旅連活動の支援や業務執行については、これまで通り国内旅行部が中心となって行っていく」

「施策の投下ということなので、可能性はある」

——手数料については高いとの意見も多い。

「当社はいわゆる『場貸しサイト』とは一線を画するものである。現行の手数料率は妥当と考えている。しかし柔軟性も必要だ。オンデー、オフデーや地域特性などの要因により可変であっていい。考え、強いリーダーシップにより販売現場に取り組みよう働きかけていこうと考えている。DCや宿泊キャンペーンをより良く変えるための提案をしていただくことで、さらに関係を強化していければいいと考えている」

——会員へメッセージを。

「仕入は当社の強みであり、その意味でも近旅連との連携は重要だ。また各自治体が行っているさまざまな誘客活動について、その情報が最も早く入るのが各地の旅連会員の皆さまであり、重要な情報源だ。社員のスキルアップや誘客活動においても大変ありがたい」

「近旅連とKNTは一体だ。お客さまは商品を信頼して申し込んでくださる。ウィンウィンの関係の中で、お客さまに喜んでいただけるよう、会員の皆さまにはお客さまに喜んでいただけるサービスをご提供いただきたい。またその点で要望があればご意見をいただきたい。ご協力をお願いしたい」

## 近旅連とKNTは「より強い関係づくりを目指す」

「厳しい1年だった。一昨年末にKNT ASIAを設立し、年初は急増する中国人旅行者を中心に好調なスタートを切ったが、震災で壊滅的な状況になった。夏以降、香港、台湾を中心に回復基調にあるが、価格破壊の波を受けて実績的には非常に厳しい。訪日旅行客向けオンライン宿泊予約サイト『ジャパン・ト

「今年こそ」ということで、1100億円に再挑戦する。昨年実績比16%増だ」

「今年こそ」ということで、1100億円に再挑戦する。昨年実績比16%増だ」

「今年こそ」ということで、1100億円に再挑戦する。昨年実績比16%増だ」

「今年こそ」ということで、1100億円に再挑戦する。昨年実績比16%増だ」

「今年こそ」ということで、1100億円に再挑戦する。昨年実績比16%増だ」

「今年こそ」ということで、1100億円に再挑戦する。昨年実績比16%増だ」

「今年こそ」ということで、1100億円に再挑戦する。昨年実績比16%増だ」

「今年こそ」ということで、1100億円に再挑戦する。昨年実績比16%増だ」

「今年こそ」ということで、1100億円に再挑戦する。昨年実績比16%増だ」

「今年こそ」ということで、1100億円に再挑戦する。昨年実績比16%増だ」

「今年こそ」ということで、1100億円に再挑戦する。昨年実績比16%増だ」

「今年こそ」ということで、1100億円に再挑戦する。昨年実績比16%増だ」

「今年こそ」ということで、1100億円に再挑戦する。昨年実績比16%増だ」

「今年こそ」ということで、1100億円に再挑戦する。昨年実績比16%増だ」

近旅連総会特集

# KNT 新体制で販売力強化



取締役兼執行役員 団体旅行事業本部カンパニー長 田ヶ原 聡氏

## 団体旅行部門

「昨年国内団体旅行の取扱いは、概して前年並みか、やや減少した。特に3月5月は前年比で3割減と大きく落ち込んだ。夏商戦は回復が見られたが、8月後半に相次いで襲来した台風により、東北以北各地も低気圧や大雨の影響を受けた。お客さまが西から東へ動きがちなという異常事態の影響を受け、首都圏エリアや海岸沿いは厳しい状況が続いた。航空機の減便が響いた北海道の不振も目立った」

## 個人旅行部門

「個人旅行は、昨年16%の減少と厳しい1年だった。特に3月5月は前年比で3割減と大きく落ち込んだ。夏商戦は回復が見られたが、8月後半に相次いで襲来した台風により、東北以北各地も低気圧や大雨の影響を受けた。お客さまが西から東へ動きがちなという異常事態の影響を受け、首都圏エリアや海岸沿いは厳しい状況が続いた。航空機の減便が響いた北海道の不振も目立った」



取締役兼執行役員 個人旅行事業本部カンパニー長 野中 雅彦氏

「昨年国内団体旅行の取扱いは、概して前年並みか、やや減少した。特に3月5月は前年比で3割減と大きく落ち込んだ。夏商戦は回復が見られたが、8月後半に相次いで襲来した台風により、東北以北各地も低気圧や大雨の影響を受けた。お客さまが西から東へ動きがちなという異常事態の影響を受け、首都圏エリアや海岸沿いは厳しい状況が続いた。航空機の減便が響いた北海道の不振も目立った」

「昨年国内団体旅行の取扱いは、概して前年並みか、やや減少した。特に3月5月は前年比で3割減と大きく落ち込んだ。夏商戦は回復が見られたが、8月後半に相次いで襲来した台風により、東北以北各地も低気圧や大雨の影響を受けた。お客さまが西から東へ動きがちなという異常事態の影響を受け、首都圏エリアや海岸沿いは厳しい状況が続いた。航空機の減便が響いた北海道の不振も目立った」

# トップに聞く事業方針

「昨年国内団体旅行の取扱いは、概して前年並みか、やや減少した。特に3月5月は前年比で3割減と大きく落ち込んだ。夏商戦は回復が見られたが、8月後半に相次いで襲来した台風により、東北以北各地も低気圧や大雨の影響を受けた。お客さまが西から東へ動きがちなという異常事態の影響を受け、首都圏エリアや海岸沿いは厳しい状況が続いた。航空機の減便が響いた北海道の不振も目立った」

「昨年国内団体旅行の取扱いは、概して前年並みか、やや減少した。特に3月5月は前年比で3割減と大きく落ち込んだ。夏商戦は回復が見られたが、8月後半に相次いで襲来した台風により、東北以北各地も低気圧や大雨の影響を受けた。お客さまが西から東へ動きがちなという異常事態の影響を受け、首都圏エリアや海岸沿いは厳しい状況が続いた。航空機の減便が響いた北海道の不振も目立った」

# ツアー型ウェブ商品で拡販 新会員制度でリピート率向上

「昨年国内団体旅行の取扱いは、概して前年並みか、やや減少した。特に3月5月は前年比で3割減と大きく落ち込んだ。夏商戦は回復が見られたが、8月後半に相次いで襲来した台風により、東北以北各地も低気圧や大雨の影響を受けた。お客さまが西から東へ動きがちなという異常事態の影響を受け、首都圏エリアや海岸沿いは厳しい状況が続いた。航空機の減便が響いた北海道の不振も目立った」

「昨年国内団体旅行の取扱いは、概して前年並みか、やや減少した。特に3月5月は前年比で3割減と大きく落ち込んだ。夏商戦は回復が見られたが、8月後半に相次いで襲来した台風により、東北以北各地も低気圧や大雨の影響を受けた。お客さまが西から東へ動きがちなという異常事態の影響を受け、首都圏エリアや海岸沿いは厳しい状況が続いた。航空機の減便が響いた北海道の不振も目立った」

# 専門のノウハウ地域で生かす スポーツ観光で地元へ貢献を

「昨年国内団体旅行の取扱いは、概して前年並みか、やや減少した。特に3月5月は前年比で3割減と大きく落ち込んだ。夏商戦は回復が見られたが、8月後半に相次いで襲来した台風により、東北以北各地も低気圧や大雨の影響を受けた。お客さまが西から東へ動きがちなという異常事態の影響を受け、首都圏エリアや海岸沿いは厳しい状況が続いた。航空機の減便が響いた北海道の不振も目立った」

「昨年国内団体旅行の取扱いは、概して前年並みか、やや減少した。特に3月5月は前年比で3割減と大きく落ち込んだ。夏商戦は回復が見られたが、8月後半に相次いで襲来した台風により、東北以北各地も低気圧や大雨の影響を受けた。お客さまが西から東へ動きがちなという異常事態の影響を受け、首都圏エリアや海岸沿いは厳しい状況が続いた。航空機の減便が響いた北海道の不振も目立った」

「昨年国内団体旅行の取扱いは、概して前年並みか、やや減少した。特に3月5月は前年比で3割減と大きく落ち込んだ。夏商戦は回復が見られたが、8月後半に相次いで襲来した台風により、東北以北各地も低気圧や大雨の影響を受けた。お客さまが西から東へ動きがちなという異常事態の影響を受け、首都圏エリアや海岸沿いは厳しい状況が続いた。航空機の減便が響いた北海道の不振も目立った」

「昨年国内団体旅行の取扱いは、概して前年並みか、やや減少した。特に3月5月は前年比で3割減と大きく落ち込んだ。夏商戦は回復が見られたが、8月後半に相次いで襲来した台風により、東北以北各地も低気圧や大雨の影響を受けた。お客さまが西から東へ動きがちなという異常事態の影響を受け、首都圏エリアや海岸沿いは厳しい状況が続いた。航空機の減便が響いた北海道の不振も目立った」

湯づくしの宿。

風望天流 太子の湯

福島県土湯温泉 風望天流

〒960-2157 福島県福島市土湯温泉町宇字畑 55  
TEL (024) 595-2141 内 FAX (024) 595-2731  
E-mail sansuiso@cococa.ocn.ne.jp ホームページ http://www.sansuiso.jp

おかげさまでひだホテルプラザは創業40周年

～自社源泉「飛天の湯」と真新しい客室、旬の料理でおもてなし～

ひだホテルプラザ

〒506-0009 岐阜県高山市花園町2丁目60番地 TEL0577-33-4600 FAX0577-33-4602  
●ホームページ http://www.hida-hotelplaza.co.jp  
●E-mail info@hida-hotelplaza.co.jp